



新型日産リーフ 日本での普及に向けて

2026年2月5日(木)

日産自動車株式会社

日本マーケティング本部 チーフマーケティングマネージャーオフィス

チーフマーケティングマネージャー 寺西 章

新型日産リーフ 進化のポイント



歴代日産リーフの軌跡

※ 2025年10月時点

70万台

以上の世界販売台数
(内：日本 18万台)

19億kg

CO2排出量削減

100以上

世界での受賞数

280億km

超える総走行距離

✓だれもが知っている
日産リーフ

認知度
90%

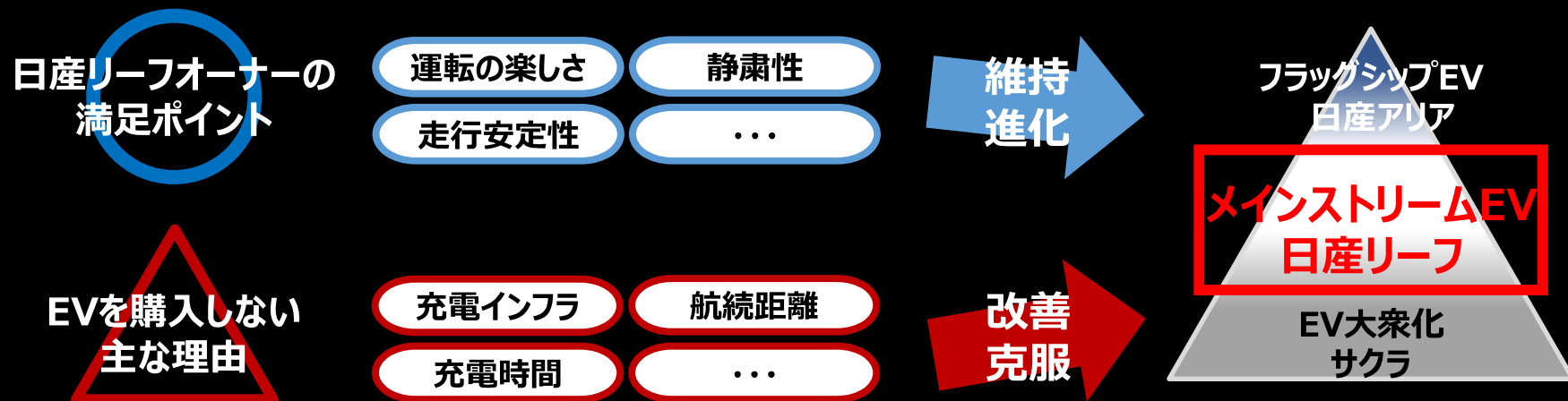
✓EVといえば日産
自動車メーカー内
想起率
No.1

✓次もEVにしたい
日産リーフオーナーの
92%



新型日産リーフの位置づけ・魅力

- これまでの強みをさらに進化、且つEV不安要因を克服することで、EV/クルマとして生まれ変わり、日本のお客さまのためのメインストリームEVとして登場



- 新型日産リーフの魅力は、

- ◆一度乗ったら戻れない！どんな車よりも気持ちよくドライブできるクルマ
- ◆電気自動車としての性能を磨き上げた、誰もが安心して乗れる最新EV

新型日産リーフ 進化のポイント

➤ 実用に十分なレベルの航続距離・充電性能

■ 航続距離

一充電走行距離*

最大 **702km**

トップレベルの空力・熱マネジメント性能
→ 安心の航続距離を実現



*B7 Xグレード「WLTCモード」。定められた試験条件での値です。
お客様の使用環境および運転方法、設備状況に応じて値は異なります。

■ 充電性能

急速充電※

新型リーフ (78kWh)	10→80%
90kW 充電器	約45分
150kW 充電器	約35分

普通充電

新型リーフ (78kWh)	10→100%	50→100%
6kW 充電器	14時間	8時間

※充電回復距離はWLTCモードの一充電走行距離を元に試算しております。
※お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）、
整備状況（タイヤの空気圧等）に応じて値は異なります。電気自動車は、走り方や使
い方、使用環境等によって航続可能距離が大きく異なります。
※表中の条件は、バッテリー温度25℃、残容量10%から充電開始した時の数値です。

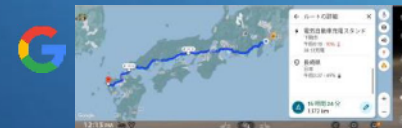
新型日産リーフ 進化のポイント

➤ 快適・安心のEVドライビングをサポート 最新コネクテッド技術



ストレスフリーなEVドライブ

- Googleマップと連動したルートプランナー*
- EV専用画面



Nissan Connect インフォテインメントシステム

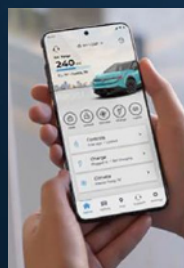


- ✓ 目的地までのバッテリー残量、充電スポットの空き状況などリアルタイムに検知
最適な充電を加味したルート案内
- ✓ EV情報統合画面で、よりEVを使いやすく

EVライフの 安心をサポート

- NissanConnect

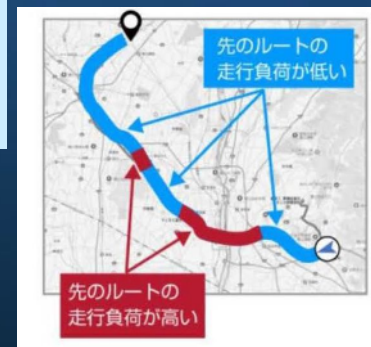
- ✓ 「乗る前エアコン」「ドア to ドアナビ」
+
EV新機能 「充電上限設定」
「充電量通知設定」



電費へ貢献

- ナビリンクバッテリー
コンディショニング

- ✓ 目的地までの走行ルートに応じ
バッテリー昇温や冷却を自動制御
→ エネルギー消費を最適化 +
充電速度の向上にも貢献



※ Google連携機能を利用するためには、NissanConnectへの加入、もしくは、スマートフォンとのテザリングなどで通信環境の確保が必要です
※ 写真は最終仕様と異なる場合があります。

新型日産リーフ 進化のポイント

➤ EVならではの給電機能

車外1,500 W + 車内1,500 W = 最大3,000 Wの出力まで給電可能

車外 普通充電口からの給電

AC外部給電コネクター（標準装備）



AC外部給電コネクター

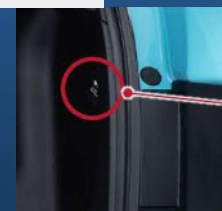


車室内での給電

100V AC電源 1,500 W（オプション）



①センター
コンソール裏



②荷室内

日常(例:仕事/プライベート)



ノート
パソコン



スマート
フォン



ビデオ
ゲーム

週末レジャー(例:キャンプや休憩)



ホット
プレート



炊飯器



小型
冷蔵庫



電気
グリル



コーヒー
メーカー

緊急時(例:自然災害)



電磁
調理器



電子
レンジ



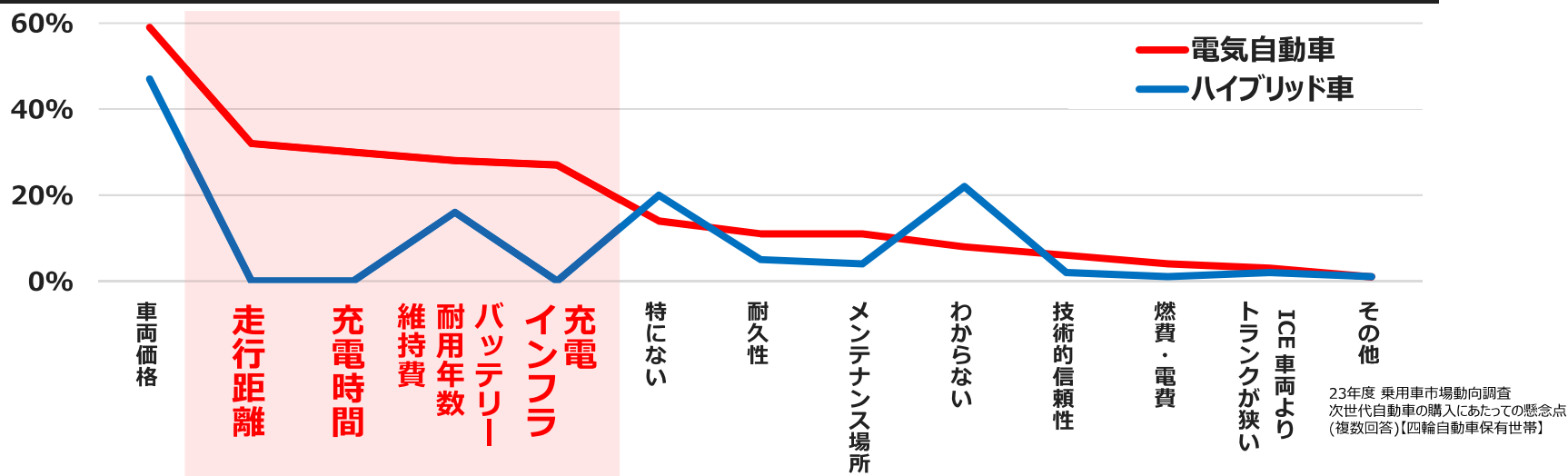
電気
ポット

新型日産リーフ 日本のお客さまに向けて



日本のお客さまのEVに対する懸念／新型日産リーフで実現したいこと

車両購入時懸念点：EVに対する懸念は未だ動かず



新型日産リーフ：より多くの日本のお客さまが「EVを選ぶ・始めるきっかけ」に

パワートレインを超えて
「次の主流になるクルマ」に

EV車種間
での競争



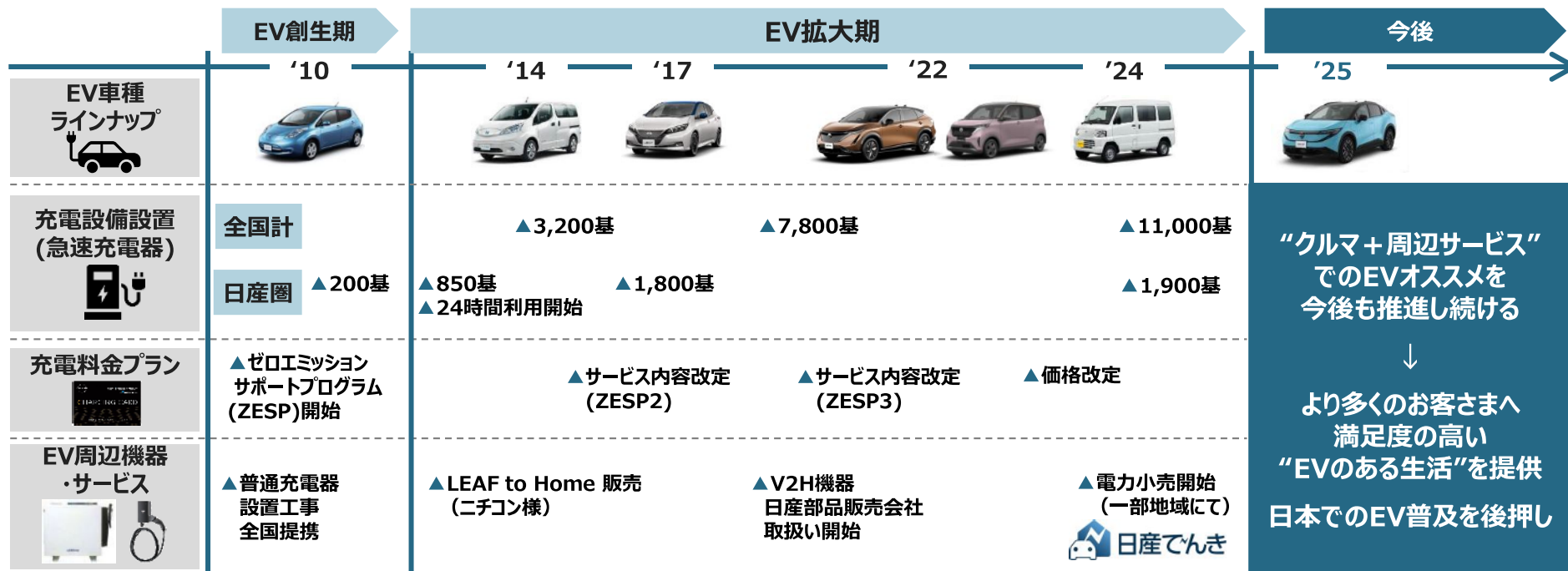
「クルマ」として魅力的に
& 「EV」として大幅に進化

15年間の経験と実績の
日産圏 EV販売・整備体制



EV普及に向けた仕組みづくり・取組の実績

- 初代リーフ以降、日本のお客さまが満足度高く「EVのある生活」を楽しめるよう、充電インフラやEV関連機器・サービスの提供拡大を通して、日産は日本でのEV普及・定着を支え続けてきた



お客さまへのEV提案の知見

+



EV整備の経験



日本でのEV普及に向けて EVオーナーの声を広く拡散

- 実際にEVを乗りこなす一般ユーザーのリアルな声は、EV検討層にも信憑性・説得力あり
- EVへの躊躇に対する「気持ちの後押し」のため、各方面からの情報発信・働きかけに期待

◆日産EVオーナーへのアンケート



お客さまの声

Voice



ガソリンスタンドへ行かなくなり、
無駄な時間を使うことがなくなり
自由な時間が増えたように感じます。

男性 40代 アリアオーナー



“わざわざ”ガソリンスタンドに
給油に行く手間が減り
時間を有効活用できます。

女性 40代 リーフオーナー



いつも充電100%なので
安心して遠出ができる。

男性 70代 リーフオーナー



ガソリンスタンドに
行く手間がなくなり、
家でゆっくりできる時間が増えた。

男性 40代 リーフオーナー



ガソリン価格で一喜一憂しないので
ストレスがない。

男性 60代 リーフオーナー

◆日産EVオーナー インタビュー



Thank you